



記 録 計

SBR-EW180

ポータブルタイプ
ユーザーズマニュアル

はじめに

このたびは、SBR-EW180シリーズ記録計をお買い上げいただきましてありがとうございます。
このマニュアルは、SBR-EW180記録計の/H5Dモデル(ポータブルタイプ)について説明したものです。
標準のオペレーションガイド(IMSBR09-J口)と合わせてご使用ください。

ご注意

- 本書の内容は、性能・機能の向上などにより、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期していますが、万が一不審の点や誤りなどお気づきのことがありましたら、お手数ですが、当社までご連絡ください。
- 本書の内容の全部または一部を無断で転載、複製することは禁止されています。

商標

- Adobe, Acrobat, およびPostScriptは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- 本文中の各社の登録商標または商標には、TM, (R) マークは表示していません。
- 本書で使用する各社製品名は、各社の商標、または登録商標です。

履歴

2006年10月 初版発行

本機器を安全にご使用いただくために

下記には、ポータブルタイプに限られた事項だけを記載しています。下記以外の標準モデルと共通の内容については、「SBR-EW180記録計オペレーションガイド」(IMSBR09-J□)の3～5ページをご覧ください。

■安全に関する注意

警 告

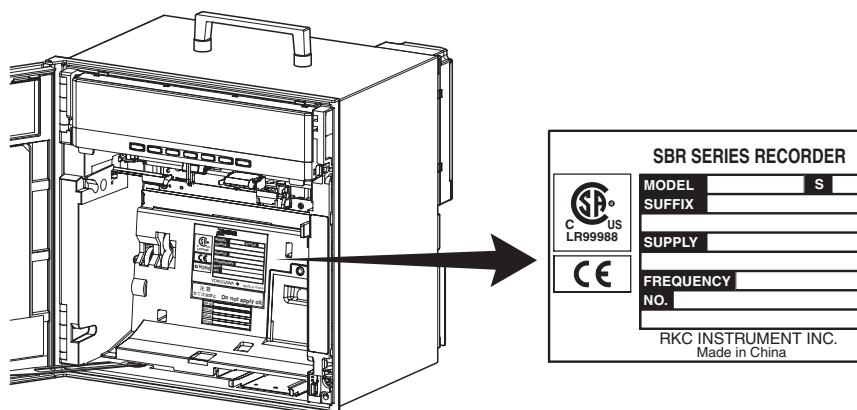
- 電 源
供給電源の電圧が本機器の定格電源電圧に合っていて、付属の電源コードの最大定格電圧の範囲内であることを確認したうえで、電源コードを接続してください。
- 電源コードとプラグ
感電や火災防止のため、電源コードは、当社から供給されたものをご使用ください。主電源プラグは、保護接地端子を備えた電源コンセントにだけ接続してください。保護接地線を備えていない延長用コードを使用すると、保護動作が無効になります。
- 保護接地
感電防止のため、本機器の電源を入れる前には、必ず保護接地を行ってください。ポータブルタイプの電源コードは接地線のある3極電源コードです。したがって、保護接地端子のある3極電源コンセントを使用してください。

梱包内容の確認

梱包箱を開けたら、ご使用前に以下のことを確認してください。万一、お届けした品の間違いや品不足、または外観に異常が認められる場合には、お買い求め先にご連絡ください。

型名を確認する

本体に銘板が貼ってあります。銘板に記載されているMODEL (型名) とSUFFIX (仕様コード) で、ご注文の品であることを確認してください。



型名と仕様コード

型名	基本仕様コード	付加仕様コード	記事
EW181			SBR-EW180 1ペン記録計
EW182			SBR-EW180 2ペン記録計
EW183			SBR-EW180 3ペン記録計
EW184			SBR-EW180 4ペン記録計
EW186			SBR-EW180 6打点記録計
EW187			SBR-EW180 12打点記録計
EW188			SBR-EW180 18打点記録計
EW189			SBR-EW180 24打点記録計
	-1		日本語
	-2		英語 & degF/DST
		/A1	警報2出力リレー付 ^{*1}
		/A2	警報4出力リレー付 ^{*1}
		/A3	警報6出力リレー付 ^{*1}
		/A4	警報12出力リレー付 ^{*1*2}
		/A5	警報24出力リレー付 ^{*1*2}
		/C3	RS-422A/485通信インタフェース ^{*3}
		/C7	Ethernet(10BASE-T)通信インタフェース ^{*3}
		/F1	FAIL, 記録紙終了の検出および出力 ^{*2}
		/H2	押し締め入力端子 ^{*4}
		/H3	無反射ドアガラス
		/H5D	ポータブルタイプ UL, CSA規格電源コード付き ^{*7}
		/M1	演算機能
		/N1	Cu10, Cu25測温抵抗体入力
		/N2	3線式チャネル間絶縁RTD ^{*4*5}
		/N3	拡張入力 ^{*6}
		/P1	24VDC/AC電源駆動 ^{*7}
		/R1	リモート制御入力5点
		/CC1	入力値補正

^{*1} /A1, /A2, /A3, /A4, /A5は同時に選択不可。/A5は打点記録計で指定可。

^{*2} 打点記録計では/A5と/F1は同時に選択不可。ペン記録計では/A4と/F1は同時に選択不可。

^{*3} /C3と/C7は同時に選択不可。

^{*4} /H2と/N2は同時に選択不可。

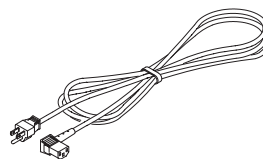
^{*5} 打点記録計で指定可。

^{*6} PLII熱電対, PR40-20熱電対, Pt50測温抵抗体など14種類入力

^{*7} /H5Dと/P1は同時に選択不可。

付属品

電源コード
部品番号：A1006WD
最大定格電圧：125V



上記以外の付属品およびアクセサリ（別売）については、「SBR-EW180記録計オペレーションガイド」（IMSBR09-J□）の5ページをご覧ください。

設置および電源の接続

設置

下記には、ポータブルタイプに限られた注意事項だけを記載しています。下記以外の設置に関する詳細については、「SBR-EW180記録計オペレーションガイド」(IMSBRO9-J□)の「設置する/配線する」の「設置場所」をご覧ください。

設置場所に関する注意

- ・ポータブルタイプは、計装パネルに設置されるように設計されていません。
- ・ポータブルタイプでは、左右側面および上面から50mm以上のスペースを確保することを推奨します。
- ・本機器は屋内専用です。屋外で使用しないでください。

電源の接続

電源接続時の注意

本機器に電源を接続するときには、次の警告をお守りください。これらを守らないと、感電の危険や機器を損傷する恐れがあります。

警 告

- 供給電源の電圧が、本機器の定格電源電圧に合っていることを確認したうえで、電源コードを接続してください。
- ポータブルタイプの電源スイッチがOFFになっていることを確認してから、電源コードを接続してください。
- 感電や火災防止のため、電源コードは必ず当社からご購入のポータブルタイプ用のものをご使用ください。
- 感電防止のため必ず保護接地を行ってください。ポータブルタイプの電源コードは保護接地端子のある3極電源コンセントに接続してください。
- 保護接地線のない延長用コードは使用しないでください。保護動作が無効になります。

下記の、本機器の電源条件を満たす電源をご使用ください。

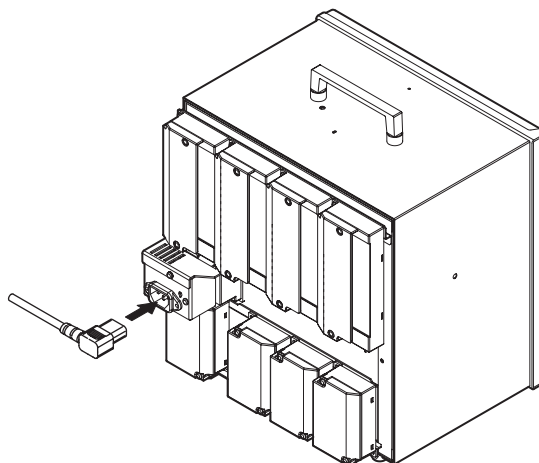
項目	条件
定格電源電圧	100～240VAC
使用電源電圧範囲	90～132V, 180～264VAC
定格電源周波数	50/60Hz
電源周波数許容範囲	50/60Hz±2%
最大消費電力	ペンモデル：55VA, 打点モデル：55VA

Note

本機器で132～180VACの電源電圧を使用した場合、測定精度が影響を受ける場合がありますので、この電圧でのご使用は避けてください。

接続方法

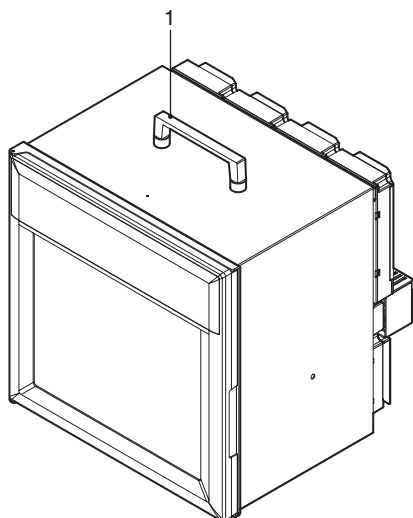
1. 本機器の電源がOFFであることを確認します。
2. 本機器のリアパネルの電源コネクタに、付属品の電源コードのプラグを接続します。



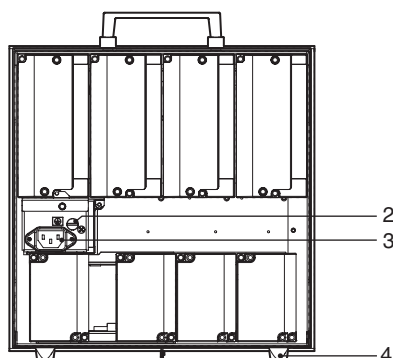
3. 前ページの表の条件を満たす電源コンセントで、供給電源の電圧が付属の電源コードの最大定格電圧の範囲内であることを確認したうえで、電源コードのもう一方のプラグを電源コンセントに接続します。
電源コンセントは、保護接地を備えた3極コンセントを使用してください。

各部の名称

下記には、ポータブルタイプに限られた部分の名称だけ記載しています。下記以外の部分の名称については、「SBR-EW180記録計オペレーションガイド」(IMSBR09-J口)の「機能の紹介/各部の名称」をご覧ください。



リアパネル



1. ハンドル
2. 保護接地端子(予備)
3. 電源コネクタ
保護接地端子付き
(指定の電源コードを配線します。)
4. フット(4個)

仕様および外形図

仕様

下記には、ポータブルタイプに限られた注意事項だけを記載しています。下記以外の設置に関する詳細については、「SBR-EW180記録計ユーザーズマニュアル」(IMSBR10-J□)の「12章 仕様」をご覧ください。

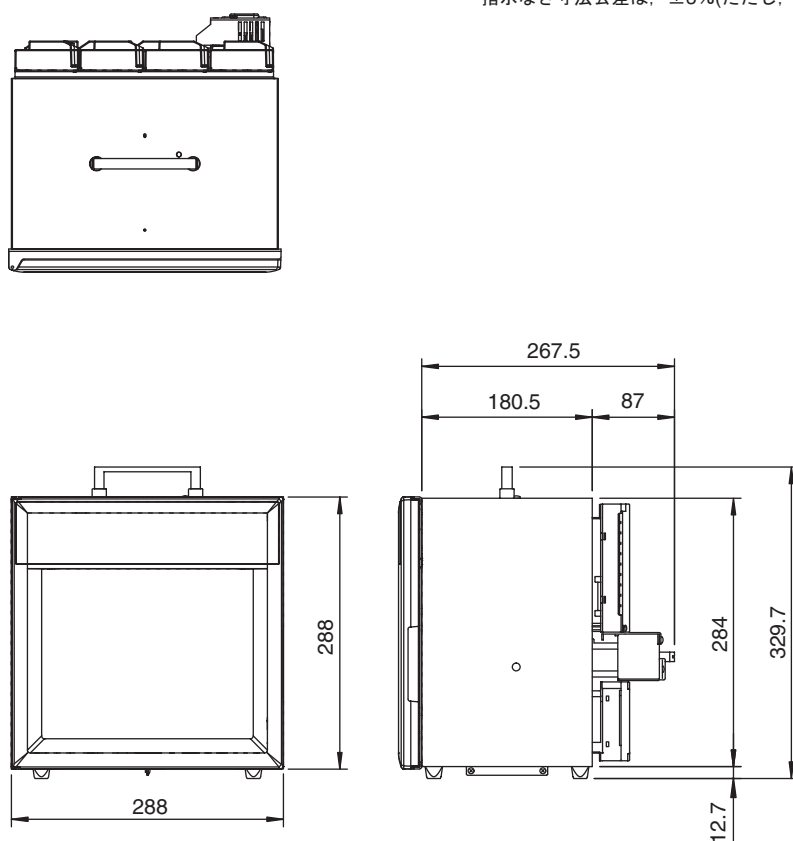
ポータブルタイプ (H5D)

- ・ 携帯用ハンドル付
- ・ UL, CSA規格 電源コード付き

外形図

単位 : mm

指示なき寸法公差は、 $\pm 3\%$ (ただし、10mm未満は $\pm 0.3\text{mm}$)です。



メモ

記載内容は、改良のためお断りなく変更することがあります。ご了承ください。

初版：2006年10月[IMQ00]

RKc 理化工業株式会社 RKc INSTRUMENT INC.

ホームページ <http://www.rkcinst.co.jp/>

本 社 〒146-8515 東京都大田区久が原5-16-6

TEL 03(3751)8111(代) FAX 03(3754)3316

東 北 営 業 所 〒024-0061 岩手県北上市大通り2-11-25-302

TEL 0197(61)0241(代) FAX 0197(61)0242

北 関 東 営 業 所 〒300-3595 茨城県結城郡八千代町佐野1164

TEL 0296(48)1121(代) FAX 0296(49)2839

埼 玉 営 業 所 〒349-0122 埼玉県蓮田市上2-4-19-101

TEL 048(765)3955(代) FAX 048(765)3956

千 葉 営 業 所 〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子4-5-30戸栗ビル

TEL 04(7165)5112(代) FAX 04(7165)5113

西 東 京 営 業 所 〒191-0061 東京都日野市大坂上2-8-11美夜湖ビル

TEL 042(581)5510(代) FAX 042(581)5571

静 岡 営 業 所 〒420-0074 静岡県静岡市葵区四番町9-19-302

TEL 054(272)8181(代) FAX 054(272)8183

長 野 営 業 所 〒388-8004 長野県長野市篠ノ井会855-1エーワンビル

TEL 026(299)3211(代) FAX 026(299)3302

名 古 屋 営 業 所 〒451-0035 名古屋市西区浅間1-1-20クラウチビル

TEL 052(524)6105(代) FAX 052(524)6734

京 滋 営 業 所 〒520-2141 滋賀県大津市大江4-3-24デルタビル

TEL 077(547)4480(代) FAX 077(547)4885

大 阪 営 業 所 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-18-5新大阪東口ビル

TEL 06(6322)8813(代) FAX 06(6323)7739

広 島 営 業 所 〒733-0007 広島県西区大宮1-14-1宮川ビル

TEL 082(238)5252(代) FAX 082(238)5263

九 州 営 業 所 〒862-0913 熊本県熊本市尾の上4-11-47-301

TEL 096(331)7707(代) FAX 096(331)7708

茨 城 事 業 所 〒300-3595 茨城県結城郡八千代町佐野1164

TEL 0296(48)1073(代) FAX 0296(49)2839

技術的なお問い合わせは、カスタマサービス専用電話TEL (03) 3755-6622をご利用ください。